

オアシススケッチ

営農研究会と女性の会が交流会



生産者の発表を聞く参加者

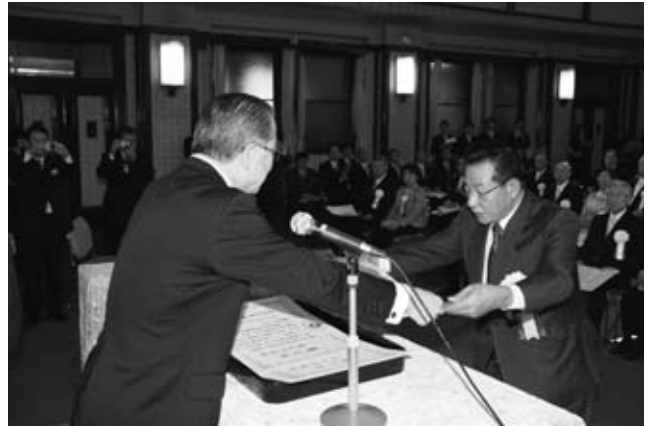
11月28日、中央公民館本館で阿久比町営農研究会交流会が開かれました。

生産者の立場から消費者の意見を聞くことを目的に、営農研究会の呼び掛けで、あぐい女性の会33人が参加しました。参加者は酪農、養鶏、稲作に取り組む三人の発表や講演などから、農業の現状を聞きました。

意見交流会では、「地元の食材であれば、作っている人の顔が見える。安全で安心な食材を生産してほしい」など活発な意見が出ました。

営農研究会のメンバーは「これからも生産者と直接話す“場”を積極的に設けていきたい」と話していました。

渡邊敏男さんが愛知県産業功労者表彰



愛知県知事から表彰状を受け取る渡邊さん

第60回愛知県表彰式が11月19日県庁で行われ、阿久比中部土地改良区理事長の渡邊敏男さん（卯之山）が産業功労で表彰されました。長年、土地改良事業の推進に尽力し、農業振興に貢献した功績が認められ今回の表彰となりました。

「平成13年に全国土地改良事業団体連合会会長賞を、今回愛知県知事表彰もいただいたのは、組合員と町民皆様のおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました」と渡邊さんは話していました。



新美さん宅

緑のカーテンで地球温暖化防止を推進

地球温暖化防止や省エネルギーを目的に「緑のカーテン」（窓辺につる性植物を育てる）推進を呼び掛ける、あぐいくらしの会では、昨年に続き今年の夏も「緑のカーテン写真コンテスト」作品募集を行いました。

応募作品26点は「消費生活展」（11月15日～16日中央公民館南館で開催）で展示され、来場者の投票で「省エネ特別賞」に次の方が選ばれました。

北原鈔嗣さん（福住）、一丸桂之助さん（高根台）、新美美智子さん（坂部）

会のメンバーは「今後も引き続き地球温暖化防止と省エネルギーの啓発に努めたい」と話していました。



一丸さん宅



北原さん宅